

認知症になったら自分はどうする？ ～ケアの実践を踏まえて考える認知症ケア～

現場でよく見られる行動や心理的な変化（BPSD）にどう向き合うか、具体的な対応の工夫を見つけ出し、認知症の方が自分らしく意思を表せるよう、支える方法やより丁寧な関わりについて考えます。

認知症の基礎知識と、本人の気持ちに寄り添った理解の大切さを学び、一人ひとりに寄り添ったケアを実践できるように、一緒に考えてみませんか？

認知症ケア専門士
3単位認定！！
受講証明書を発行いたします

- ★ 認知症の理解と自分が認知症になったらどう考えるか
- ★ 自分の意志と尊厳をどう守るか、何を望むか
- ★ 生活の躓きをケアが支えるために必要なこと



【上級認知症ケア専門士、認知症介護指導者】

当センターが主催する介護技術研修・施設への出前研修をはじめ、その他、数多くの研修会で講師としてご活躍されています。

約30年と長きにわたる現場経験を踏まえ、上級認知症ケア専門士としてプロの立場からお話しいたします。

【講師】 橋本 好博 氏

特定非営利活動法人豊心会 副理事長兼統括介護長
福島県認知症ケア専門士会 会長

開講日：令和7年12月12日（金曜日）

時 間：10時～15時（4時間）

受講料のみ：一般 4,500円 賛助会員 4,000円（税込）

受講料＋参考図書：一般6,585円 賛助会員5,897円（税込）

（図書価格：一般1,885円 賛助会員1,697円、送料：200円）

※受講者お一人につき受講料が発生いたします。

※配信用アプリはWebexを使用します。

※自然災害および当センター都合により開催を中止とする場合があります。
予めご了承ください

*裏面の受講申込書【手順1～5】の内容をご確認の上お申込みください。

*ホームページからのお申込みは、下記、二次元コードを読み取りください。



お問合せ先
申込先



公益財団法人 介護労働安定センター 山形支部

山形支部HP

TEL: 023-634-9301 FAX: 023-634-9300

